

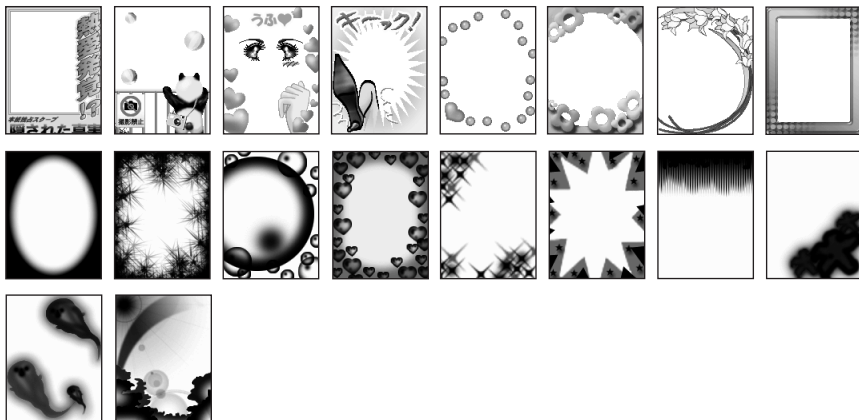
カメラ画像を編集する

カメラ画像にフレームを付けたり、回転や反転などの効果をかけたりできます。

フレームを重ねる

写メールモードのカメラ画像にフレームを重ねられます。

- フレームは、お買い上げ時に登録されている18種類の中から選べます。



1 カメラ画像を表示する

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作1～3と同じです。(P9-17)
- カatalog表示画面または一覧表示画面から操作できます。

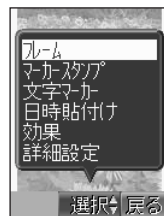
2 (機能) を押し、ポップアップメニューから「画像編集」を選び (選択) を押す

画像編集画面が表示されます。



3 (機能) を押し、ポップアップメニューから「フレーム」を選び (選択) を押す



カメラ画像にフレームが重ねられて表示されます。




4 でフレームを選び (選択) を押す

フレームが設定されます。

カタログ表示でフレームを選択するとき

- ①  (機能) を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び  (選択) を押す

- ②  でフレームを選び  (詳細) を押す

- ③  (選択) を押す
フレームが設定されます。




5 (保存) を押す

選択画面が表示されます。



6 で保存方法を選び (選択) を押す

カメラ画像が保存されます。

- 「1.新規保存」を選んだ場合、編集前と同じタイトルが付けられます。カメラ画像を保存する前にタイトルを変更するには (➡P9-34)
- 「2.上書き保存」を選んだ場合、確認画面が表示されます。「1.Yes」を選び  (選択) を押すと上書き保存できます。

補足

- カメラ画像にフレームを繰り返し重ねると、画質が劣化することがあります。

9

カメラを使う

マークを書き込む（マーカースタンプ）

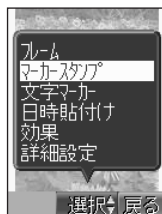
写メールモードのカメラ画像にマークを書き込むことができます。

●マークは、お買い上げ時に登録されている45種類の中から選べます。



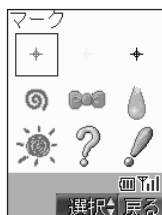
- 1 画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「マーカースタンプ」を選び、（選択）を押す

●表示方法は「フレームを重ねる」の操作1～2と同じです。（●P9-28）



- 2 でマークを選び、（選択）を押す

カメラ画像の左上にマークが表示されます。



- 3 でマークを移動し、（マーク）を押す

マークが書き込まれ、続けてマーカースタンプを行うかどうかの確認画面が表示されます。

●マーカースタンプが画像からはみ出す場合は、おさまる分のみが書き込まれます。



9

カメラを使う

- 4 で「1.Yes」を選び、（選択）を押す

カメラ画像にマークが書き込まれます。

●続けてマークを書き込むには、 で「1.Yes」を選び、（選択）を押します。操作2から繰り返します。

●以降の操作は「フレームを重ねる」の操作5～6と同じです。（●P9-29）

補足

●カメラ画像にマーカースタンプを繰り返し書き込むと、画質が劣化することがあります。

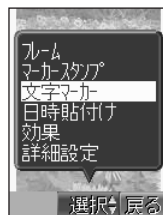
文字を書き込む（文字マーカー）

写メールモードのカメラ画像に文字を書き込むことができます。文字の色も選択できます。

1 画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「文字マーカー」を選び（選択）を押す




文字入力画面が表示されます。

- 表示方法は「フレームを重ねる」の操作1～2と同じです。（➡P9-28）





2 文字を入力し（決定）を押す

カメラ画像の左上に文字が表示されます。

- 最大で全角6文字（半角12文字）入力できます。
- 別の文字に変更するときは （戻る）を押すか、（機能）を押してポップアップメニューから「文字入力」を選び（選択）を押します。

3 色を選択する

- ① （機能）を押し、ポップアップメニューから「カラー選択」を選び（選択）を押す

- ② で色を選び（選択）を押す

- 10色から選べます。



4 で文字を移動し（マーク）を押す

カメラ画像に文字が書き込まれます。

- 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作5～6と同じです。（➡P9-29）
- 文字列が画像からはみ出す場合は、おさまる分のみが書き込まれます。



補足

- カメラ画像に文字マーカーを繰り返し書き込むと、画質が劣化することがあります。

9

カメラを使う

日時を書き込む（日時貼付け）

写メールモードのカメラ画像に現在の日時を書き込むことができます。




1 画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「日時貼付け」を選び（選択）を押す

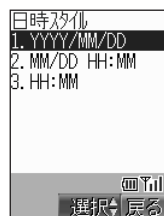
- 表示方法は「フレームを重ねる」の操作1～2と同じです。（➡P9-28）





2 で日時スタイルを選び（選択）を押す

カメラ画像の左上に日時が表示されます。

- 「1.YYYY/MM/DD」では年/月/日、「2.MM/DD HH:MM」では月/日と時:分、「3.HH:MM」では 時:分が書き込まれます。
- 別の日時スタイルに変更するときは （戻る）を押すか、（機能）を押してポップアップメニューから「日時スタイル」を選び（選択）を押します。

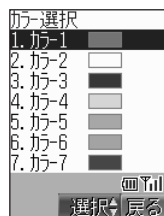


3 色を選択する

- ① （機能）を押し、ポップアップメニューから「カラー選択」を選び（選択）を押す

- ②  で色を選び（選択）を押す

- 10色から選べます。



4 で日時を移動し（マーク）を押す

カメラ画像に日時が書き込まれます。

- 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作5～6と同じです。（➡P9-29）
- 日時が画像からはみ出す場合は、おさまる分のみが書き込まれます。



9

カメラを使う

補足

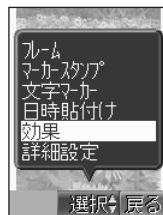
- カメラ画像に日時を繰り返し書き込むと、画質が劣化することがあります。

効果をかける


写メールモードのカメラ画像に効果をかけられます。

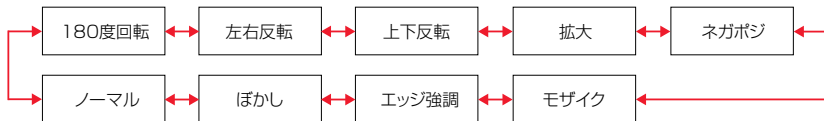
1 画像編集画面で、 (機能) を押し、ポップアップメニューから「効果」を選び (選択) を押す

- 表示方法は「フレームを重ねる」の操作1～2と同じです。(➡P9-28)



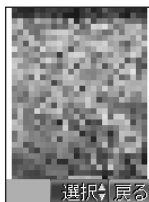
2 で効果を選ぶ

- 効果をかけたカメラ画像が表示されるまでの間、「画像処理中」と表示されることがあります。
-  を押すごとに効果の種類が以下の順に切り替わります。



- 効果の例

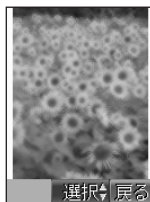
モザイク



エッジ強調※1



ぼかし



※1 輪郭（色の境目）を強調します。

3 (選択) を押す

効果をかけたカメラ画像が表示されます。

- 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作5～6と同じです。(➡P9-29)

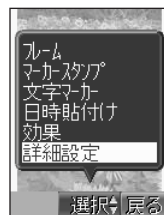
詳細情報を編集する

カメラ画像のタイトルと圧縮率を変更できます。

1 画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細設定」を選び（選択）を押し

詳細情報の設定画面が表示されます。

- 表示方法は「フレームを重ねる」の操作1～2と同じです。（➡P9-28）



2 詳細情報を変更する

- 操作方法は「詳細情報を設定する」の操作2～3と同じです。（➡P9-13）

3 （登録）を押し

詳細情報が登録され、編集画面に戻ります。

- 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作5～6と同じです。（➡P9-29）